

GMP対応ツインカラム連続クロマトグラフィー精製システム Contichrom TWIN

Contichrom TWIN は、検討用ラボ機 Contichrom CUBE の GMP 対応プロセススケールシステムで、Contichrom CUBE からのスケールアップをスムーズに行うことができます。使用するカラムは2本でシンプルなシステム構成となっているため、メンテナンスも容易です。高純度かつ高回収率の精製に加えて簡便なメンテナンスにより、単カラムでのバッチ精製と比較して、生産性を大幅に向上することができます。

特長

- GMP 対応で抗体やタンパク質、ペプチド、オリゴ核酸などの精製に最適
- 単カラムによるバッチ精製と比較して生産性を飛躍的に向上
- 優れたサニタリー性
- シンプルなシステム構成による優れたメンテナンス性

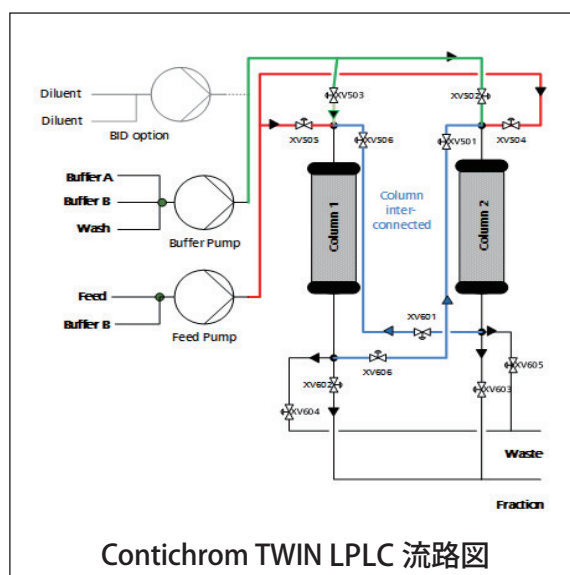


多機能でシンプルな設計

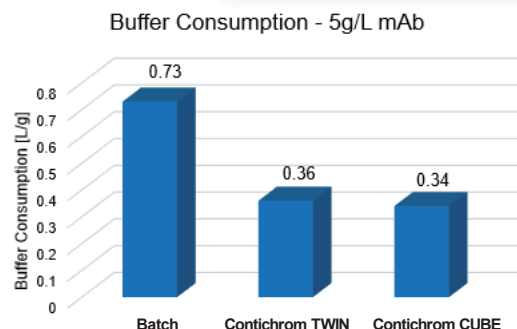
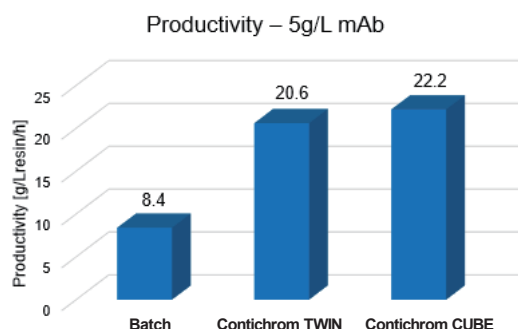
Contichrom TWIN は、Contichrom CUBE と同様の連続プロセスが可能なGMP対応のツインカラム連続クロマトグラフィー精製システムです。

広範囲の流量設定が可能で、使用できるカラムサイズも多いため、プロセス開発から生産まで幅広く対応できます。単カラムによるバッチ精製のほか、バッファインライン希釈 (BID) を用いて Integrated Batch や連続プロセスによる精製ができます。

3本以上のカラムを使用する連続クロマトグラフィーシステムと比較し、生産性は同等でありながらシンプルなシステム構成であるため、バリデーションを迅速に実施でき、またメンテナンスも容易です。



Contichrom CUBE からシームレスなスケールアップが可能



モノクローナル抗体の原薬のキャプチャステップについて、単カラムによるバッチ精製と、検討用ラボ機 Contichrom CUBE およびプロセススケール機 Contichrom TWIN による CaptureSMB 精製を比較検討した例を示しています。Contichrom TWIN、Contichrom CUBE とともにバッチ精製と比較して、生産性は 2 倍以上、緩衝液使用量は 50% 以下と高効率な精製ができていることがわかります。Contichrom CUBE と Contichrom TWIN ではほぼ同一の結果を示し、高いスケラビリティを示します。

* Ref. Scale-Up of Twin-Column Periodic Countercurrent Chromatography for mAb Purification by James Angelo et al. BioProcess International April 2018.

仕様

名称	Contichrom TWIN HPLC	Contichrom TWIN LPLC
外観		
流量範囲 (mL/min)	10-670, 30-3330, 130-8330	20-800, 80-3300, 240-10000, 480-20000
システム耐圧 (MPa)	8.0	0.75
UV 検出波長 (nm)	200-400	280, 303
GMP 対応	○	
特長	- 独自の連続精製プロセス (MCSPG) で高純度かつ高回収率の精製を実現 - Contichrom CUBE のスケールアップ生産機	- 独自の連続精製プロセス (CaptureSMB) でアフィニティ精製の生産性を大幅に向上 - Contichrom CUBE のスケールアップ生産機

この冊子に記載の情報は、2020年11月現在の情報です。内容に関しては予告なく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。安全にご使用いただくために、必ず取扱説明書を熟読のうえ指示に従ってください。

YMC 株式会社ワイエムシイ

お問い合わせ先: 営業本部

京都／〒600-8106 京都市下京区五条通烏丸西入醍醐町284 YMC烏丸五条ビル4F
TEL. (075) 342-4503 FAX. (075) 342-4530

東京／〒108-0014 東京都港区芝5丁目29番20号 クロスオフィス三田6F
TEL. (03) 5439-9790 FAX. (03) 5439-9791

URL <http://www.ymc.co.jp>

販売店